



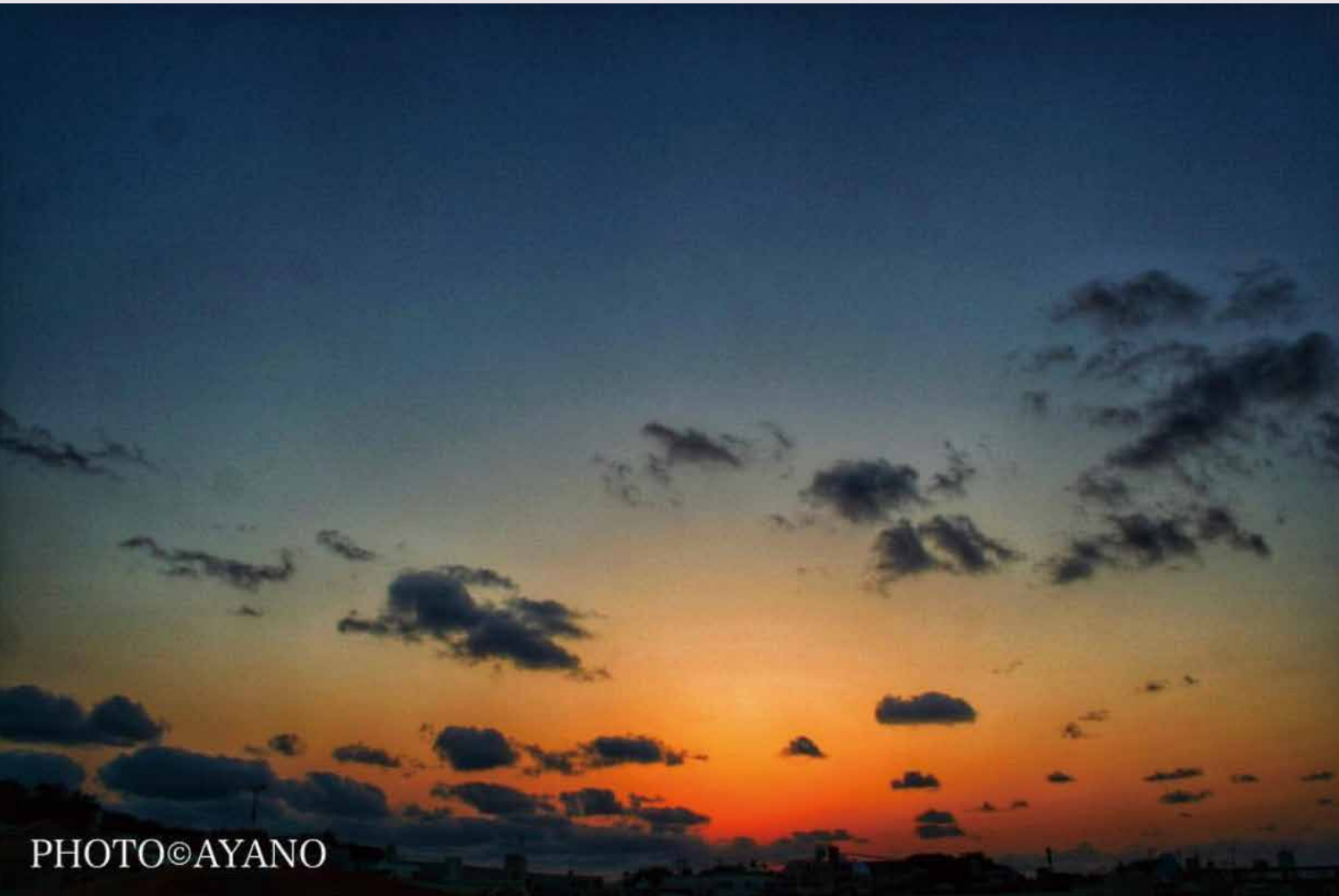
OKISEKI

2019.10

第135号

「いつかの夕焼け」／ 撮影場所:首里

写真提供:伊敷 綾乃 氏



PHOTO©AYANO

理 念

赤十字の博愛の心が
伝わる病院をめざして

基本方針

1. 私達は患者さんに益することのみに医療技術を提供します。
2. 私達は信頼される医療が行えるように日々研鑽し、快適な療養環境を創ります。
3. 私達は地域と連携を密にし、県民の健康増進に貢献できる医療活動を追求します。

〒902-8588
沖縄県那覇市与儀1-3-1
TEL 098-853-3134
FAX 098-853-7811
<http://www.okinawa-med.jrc.or.jp/>



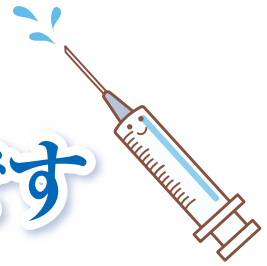
沖縄赤十字病院

日本赤十字社

人間を救うのは、人間だ。
Our world. Your move



10月13日は 「麻酔の日」です



刈辺 誠 医師 (麻酔科部長)

世界初の全身麻酔下 乳がん摘出術

江戸時代後期1804年(文化元年)紀州平山(現在の和歌山県紀の川市)にて世界初の全身麻酔下乳がん摘出術が行われました。医師の名は華岡青洲、和歌山県の外科医、妻の失明、実母の死という苦難を乗り越えて、経口麻酔薬「麻沸散」を完成させ、1804年10月13日に乳癌の摘出術を全身麻酔下に世界で初めて行いました。

琉球国王 尚益は115年前補唇術

しかし、それを遡ること115年前の1689年にここ沖縄で、11歳の子供に補唇術(口唇形成術)を行った偉人がいるのです。その名は高嶺徳明、中国名:魏 志哲と言います。元々医者では無かった高嶺は中国語に堪能で頭の良い青年でした。当時の琉球王 尚貞(在位1669-1709)の孫 尚益(在位1710-1712)が兔唇(口唇裂)であったのです。将来、国王を継ぐべき王孫が兔唇では困ると苦慮した琉球王朝の役人は、先の高嶺徳明に命じて、福州で補唇術を行っている中国の医師黄会友から、その医術を学ぶように命じました。

秘伝を取得した徳明は琉球に帰り、王孫尚益の手術を行う前に5人の兔唇患者の手術を成功させ、並びに、黄会友から伝えられた秘薬の原料を地味の異なる琉球自生のものを用いても問題ないと確認を得て、1689年11月20日に手術を完遂させました。しかし、患者である尚益が術後に安静を守らず「アガー」と言ってしまう、創部が離解したため、再手術を行ったことはあまり知られていない事実かも知れません。尚益は成人し、口ひげを生やしていましたが、傷痕に気づくものはいなかったと言われています。

高嶺徳明の功績

高嶺徳明が中国の医聖華佗の麻沸散を用いて全身麻酔を行い、それが薩摩藩の藩医、伊佐敷道與を通じて、華岡青洲に伝わったとする説が現在ではほぼ間違いであることが分かっています。伊佐敷道與が高嶺徳明から伝授された「神仙秘法」の写しが、薩摩川内市の島津藩医の子孫から歴史資料館に寄贈された胴乱の中に収められていたのです。その中に記載されている内容は「琥珀、珍珠、血蝟、赤石脂、龍骨、乳香、など10種類の薬の処方と補唇の手術法、並びに薩摩藩主島津光久の孫にあたる島津久幸の嫡男(清久)が補唇術を受けたこと」であり、全身麻酔薬に関する記載は一切無かったのです。しかし、中国から兔唇に対する補唇術を琉球に伝えた徳明の功績は偉大であり、徳明から伝わった補唇術は当時の琉球や薩摩では数多く行われていたことが分かっており、徳明の功績は全身麻酔が無いからと言ってその業績が色褪せるものではないことを断っておきます。一せ一伝と伝授された秘法書を先の薩摩藩医伊佐敷道與と島津藩琉球奉行村尾源左衛門に与え、さらに琉球王朝の御殿医元達と良心にも秘法を伝授した事を悔いて、高嶺徳明は「以後我が一族から医者を出すな」と遺言を残され、300年経った現在も高嶺徳明の直系の一族から医者は一人も出ていないとのことでした。

琉球大学名誉教授 砂川元先生の業績

補唇術、今で言う口唇形成術は現在、ここ沖縄でも数多く施行さ

れています。余談ではありますが、琉球大学名誉教授の砂川元先生がラオスで口唇口蓋裂手術をこれまで347人に無償で施行してきた業績が認められ、令和元年7月23日に外務大臣表彰を受けています。徳明が中国から伝えた補唇術と形式は違いますが、今度は琉球から東南アジアへ恩返しをしているという所でしょうか。

現在の麻酔科学会の誕生

現在の日本の麻酔科学は1952年に東京大学医学部に麻酔学教室が開講され、1954年に第1回の日本麻酔学会総会が開催された頃から始まりました。学会開催の10年後の1963年には日本で最初の専門医制度である麻酔科専門医が44名誕生しました。2019年4月1日現在では全国に麻酔科専門医は8781名、沖縄県にも75名の専門医が県内各地の病院で患者の安全と快適な周術期を確保する生体制御医学のスペシャリストとして活躍しています。

麻酔の日の制定

社団法人日本麻酔科学会では2000年から10月13日を「麻酔の日」と定め、一般の人々に広く麻酔、および麻酔科医の果たす役割を知ってもらう活動を行っています。ちなみに3日後の10月16日は「世界麻酔の日」となっております。沖縄県では2001年から琉球大学医学部麻酔科が中心となり附属病院の受付ロビーなどで市民公開セミナーを開催し、『わたしたちは、麻酔というものを正しく理解し、安心して手術が受けられる環境づくりに邁進します』をスローガンに麻酔の歴史、麻酔科医の役割、麻酔の安全性、ペインクリニックなどのポスターを掲示し、多くの一般市民の方々に麻酔科学の飛躍的な進歩とそれに伴う安全性の確立、並びに麻酔科医の周術期の役割をご理解いただけるような啓蒙活動を開始しました。2007年には那覇市立病院でも受付待合ロビーにて麻酔に関するポスターや資料の展示等を行いました。ここ、沖縄赤十字病院でも赤十字ラウンジにて2015年から麻酔に関するポスターや資料の展示などを行っており、今年も10月7日~10月18日に開催予定です。これから手術を受ける予定の方、麻酔に関して不安や疑問はありませんか?痛み(どの様な痛みでも構いません)でお困りの方はいませんか?是非、麻酔科へ相談に訪れてはいかがでしょうか?以下のサイトへアクセスして近くの病院の麻酔科をお訪ね下さい。

日本麻酔科学会 認定病院(沖縄県内)

<http://27.0.37.68/license/hospital/okinawa/>

(参考資料)

横切った流星 先駆的医師達の軌跡/

松木 明知 著: メディサイエンス社

麻酔科学のルーツ/松木 明知 著: 克誠堂出版

https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4_007608.html?fbclid=IwAR1gCwOgNagMMFjN6bljR8Ch-uD D Y U H 9 2 w o m K u d S M V J p p v 5 B r E a C B 2 n J 0 - s



令和元年度

那覇市救急・防災フェア 医療機関表彰

9月7日那覇市消防局で開催された那覇市救急・防災フェアにおいて地域の救急医療に貢献し、救急業務における指導・助言により救急隊員の資質向上、技術向上に寄与したとして那覇市長より感謝状と記念品が贈られました。



表彰を受ける大嶺靖院長

お手柄

下地美咲さん人命救助で広島市中消防から感謝状授与

看護師6年目の4西病棟(整形外科)勤務の下地美咲さんは、6月12日休暇で広島を訪れていた際、路面電車内で女性が倒れているのを発見し、救命蘇生(人工呼吸、心臓マッサージ、AED)を施した。電車の運転手と車掌と連携し女性は一命をとりとめ、現在は後遺症もなく元気に社会復帰している。その功績を称えて9月5日広島市中消防は3人に感謝状を贈呈した。下地美咲さんは、昨年10月に日赤救急法指導員の資格を取得し、今年の5月28日に救急法講習会アシスタントを担当したばかりであった。

下地 美咲

コメント

赤十字救急法の知識と技術をもって、タイムリーに指導員の活動を行っていたことが今回の人命救助につながったと考えます。周囲の人と協力して「救命の連鎖」をつなぐことで、一人の人のかけがえない命を救うことができ本当に良かったです。女性が無事に後遺症もなく社会復帰されていると知り、とても嬉しかったです。これからは、今回の実体験を活かしながら、赤十字救急法の普及や、日々の看護師としての活動を行ってまいります。



屋宜公美子 師長(前列左端)、下地美咲さん(前列左から2番目)、水田厚子 看護部長(前列左から3番目)と4西病棟スタッフ

コメント

屋宜 公美子
(病棟看護師長)

下地美咲さんは、日頃から真面目で自分の目標に向かって頑張っている看護師です。日々の努力が今回の結果に繋がったと思います。救命できて後遺症が無かったのが何よりで、処置が早くて的確であったからだと思います。これからも頑張って下さい。

コメント

宮城 俊幸
(日本赤十字社 沖縄県支部 事業推進課)

救急法を学び実践に活かされてよかったです。これからも救急法指導員として救急法普及促進をよろしくお願いいたします。

JRC(青少年赤十字)国際交流 ベトナム海外派遣に同行して

外間 順治 看護師長



8月17日~23日ベトナム社会主義共和国へJRCメンバー(高校生)15名と指導者8名と共に事務局5名の中の看護師として同行しました。

※詳細は『おきせき11月号』に掲載します。

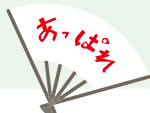
ワンポイント 健康アドバイス

仲間 輝
理学療法士課長

「いつまでも自分で歩きたい!」。そのためにはどれ程の運動能力が必要でしょうか?実は簡単な調べ方があるのです。その方法は椅子に腰かけた状態から立ち上がり、3mを心地よい速さで歩き、折り返してから再び着座するまでの時間を測定します。自立歩行は11秒以内、11~20秒以内はほぼ自立、20秒以上では不安定という事になります。これは下肢筋力・バランス・歩行能力・易転倒性といった日常生活との関連性が高いことが証明されています。



編集後記



広島市中消防から感謝状表彰を受けた下地美咲さんの活躍は天晴れです。日赤救急法指導員資格取得し救急法講習アシスタントも功を奏しました。



沖縄赤十字病院

外来体制表

「災害拠点病院」の承認を受けました

当院は「地域医療支援病院」

全診療科の受付時間

初診患者さま

■午前
8時30分～10時30分

初めて受診する場合は「紹介状」をお持ち下さい。

緊急性がない場合は、近隣のクリニックをご案内しております。

なお、緊急で受診される場合は特定療養費を頂いております。

※乳腺外科(乳がん検診や乳腺の疾病)は午前・午後(木曜日は診察なし)とも紹介状の必要はありません。

紹介状をお持ちの患者さま・通院患者さま

■午前
8時30分～11時00分

■午後
1時00分～4時00分

休診日

土曜日・日曜日・祝祭日
慰霊の日(6/23)・
年末年始(12/29～1/3)
即位の礼(10/22)

診療科	午前/午後	月	火	水	木	金	
内科	呼吸器	午前		那覇 唯			内原 照仁
		午後	赤嶺 盛和	山入端 一貴	内原 照仁 瀬戸口 倫香	那覇 唯 當銘 玲央	赤嶺 盛和
	消化器	午前	外間 雪野	川満 美和 新垣 伸吾(肝臓)	山田 圭介	外間 雪野	仲松 元二郎
		午後					
	血液	午前		友寄 毅昭		喜納 かおり	友寄 毅昭
		午後	喜納 かおり (紹介・予約のみ)	喜納 かおり	仲地 佐和子	森近 一穂	
	循環器	午前	砂川 長彦 東風平 勉	新里 讓 伊敷 哲也	砂川 長彦	東風平 勉 浅田 宏史	新里 讓 伊敷 哲也
		午後	砂川 長彦	潮平 親哉 (不整脈)	洲鎌 千賀子	浅田 宏史	
	腎臓	午前			野原 千春		
		午後		又吉 哲太郎			
	一般	午前	渡口 真佐夫		渡口 真佐夫	土井 基嗣 (糖尿病・再来のみ)	渡口 真佐夫 (第2・第4金曜)
		午後		垣花 一慶 (一般)			
外科	午前	大嶺 靖 (内視鏡外科[要予約])	豊見山 健 (肝胆脾・一般)	宮城 淳 (胸部・呼吸器)	大嶺 靖 (消化器外科)	友利 健彦 (消化器・一般)	
			川俣 太 (消化器・一般)	佐々木 秀章 (一般外来・救急)	永吉 盛司 (一般・肛門)	長嶺 信治 (乳腺・甲状腺)	
	午後	永吉 盛司 (一般・肛門)	友利 健彦 (一般・大腸外科)	稲嶺 進 (一般・肥満外科[予約制])	担当医	担当医	
		長嶺 信治 (乳腺・甲状腺)	長嶺 信治 (乳腺・甲状腺[第2火曜休診])	長嶺 信治 (乳腺・甲状腺)	仲里 秀次 (一般・食道)	豊見山 健 (肝胆脾・一般)	
緩和ケア外来 完全予約制	午前		友利 健彦		豊見山 健		
放射線科	午後				草田 武朗/前本 均 (隔週)	有賀 拓郎	
小児科	午前	比屋根 真彦	仲本 雅哉	仲本 雅哉	翁長 晃	降旗 邦生	
	午後	比屋根 真彦 (てんかん)	前田 志保 (乳児健診)	長崎 拓 (新生児)	翁長・比屋根 (てんかん)	前田 志保 (予約接種[受付4時まで])	
		降旗 邦生 (新生児)	仲宗根 一彦 (新生児)	仲宗根 一彦 (新生児)	仲本 雅哉 (循環器)		
整形外科	午前	森山 朝裕	大湾 一郎	山口 浩 (紹介・予約患者のみ)	伊佐 智博	森山 朝裕	
		伊佐 智博	金城 聡	金城 聡		青木 佑介	
	午後	大湾 一郎	大湾 一郎	大湾 一郎		金城 聡	
産婦人科	午前	吉秋 研	上里 忠和	塚本 知紗子	大城 美哉	稲嶺 盛彦	
		大城 美哉	大城 美哉	稲嶺 盛彦	上里 忠和	塚本 知紗子	
	午後	稲嶺 盛彦		吉秋 研		上里 忠和	
眼科	午前	薊 三千雄	薊 三千雄	薊 三千雄	薊 三千雄	薊 三千雄	
	午後	(手術)	外科処置・レーザー手術 (予約・紹介のみ)	(手術)		外科処置・レーザー手術 (予約・紹介のみ)	
脳神経外科	午前	高良 英一	中島 重良	高良 英一	山城 勝美 (手術)	専門外来(第1金曜のみ) 担当医	
	午後	(手術)		饒波 正博		毎週(完全予約制)てんかん外来 毎週(完全予約制)てんかん外来	
脳神経内科	午前	嘉手川 淳 (機能脳神経外来)予約のみ	嘉手川 淳	嘉手川 淳	嘉手川 淳		
	午後	嘉手川 淳 (第1林診・第3・第5禁煙外来・ 第2・第4認知症外来)		嘉手川 淳 (第1水曜禁煙外来)			
耳鼻咽喉科	午前	上原 健	上原 健	(手術)	長田 紀與志	上原 健	
	午後	長田 紀與志	検査・処置	検査・処置	(琉大)	長田 紀與志	
泌尿器科	午前	外間 実裕	外間 実裕	當山 裕一	當山 裕一	(手術)	
	午後	當山 裕一	真志取 智子		真志取 智子	外間 実裕 (予約のみ)	
皮膚科	午前	上原 絵里子	花城 ふく子	上原 絵里子	花城 ふく子	上原 絵里子	
	午後	花城 ふく子	(手術)	花城 ふく子	上原 絵里子	花城 ふく子	
歯科口腔外科	午前	河野 俊広	(手術)	河野 俊広	(手術)	河野 俊広	
		湧田 望		湧田 望	金城 孝(予約のみ)	湧田 望	
	午後	河野 俊広	河野 俊広	河野 俊広	河野 俊広	河野 俊広	
		湧田 望	湧田 望	湧田 望	湧田 望	湧田 望	